

PFAS(PFOS/PFOA等)分析

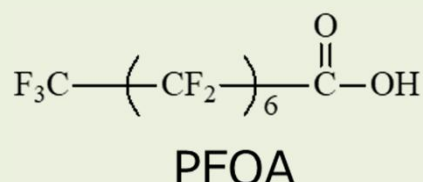
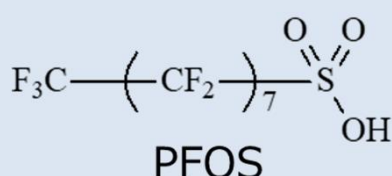
東レテクノでは、環境試料中および工業材料中のLC/MS/MSによるPFAS(PFOSおよびPFOA等)の測定を行います

[定量下限値（工業系試料）：PFOS 5 ppb、PFOA 5 ppb]※。

※定量下限値は、試料により変化する場合があります。

PFOS/PFOAとは

有機フッ素化合物(PFAS)の一種である、PFOSとはペルフルオロオクタンスルホン酸の略称で、下図（左）の構造式を持ち、PFOAとはペルフルオロオクタン酸の略称で、下図（右）の構造式を持つ有機フッ素化合物です。いずれも炭素－フッ素の強固な結合を持つため、生分解をほとんど受けず環境中に長い間残存する難分解性有機フッ素化合物です。



EU(REACH規則)(欧州連合)：2006年にPFOSの販売と使用を制限。2008年6月からPFOSのEU域内での販売、輸入、使用の禁止を内容とする欧州規制が実施。

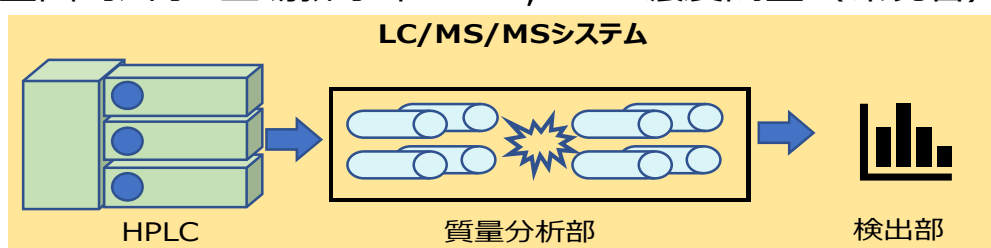
2020年7月4日以降

- ・化合物として、PFOAの製造と上市を禁止。
- ・次の混合物や成形品の製造時使用と上市が原則禁止
- ・PFOAが25ppbを超えて含有するもの
- ・PFOA 関連物質が合計1000ppbを超えて含有するもの

日本での規制：2009年に化審法（化学物質審査規制法）を改正し、PFOSを第1種特定化学物質に指定。POPRC第14回会合の勧告を受け、今後、製造・使用・輸入が禁止される見込み

分析実績

- ・フッ素繊維、フッ素樹脂、フッ素系界面、活性剤等
- ・工業材料中のPFOS、PFOA分析
- ・全国河川水・工場排水中PFOS、PFOA濃度調査（環境省）など



分析フロー

